

### Ⅲ 調 査 票

## 【県政の広報について】

長野県は、事業や施策、イベントなどの情報をさまざまな方法でお知らせしています。今後の県政広報の参考とするため、以降の質問にお答えください。

問1 長野県(県政)に関する情報の入手先について当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

- ① 県公式ホームページ
- ② 長野県広報紙
- ③ 県公式SNS(LINE、X(旧Twitter)、Youtubeなど)
- ④ 知事会見
- ⑤ ラジオ
- ⑥ 新聞
- ⑦ テレビ
- ⑧ その他( )
- ⑨ 特になし

問2 今後、県政情報を入手したい広報媒体について当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

- ① 県公式ホームページ
- ② 長野県広報紙
- ③ 県公式SNS(LINE、X(旧Twitter)、Youtubeなど)
- ④ 知事会見
- ⑤ ラジオ
- ⑥ 新聞
- ⑦ テレビ
- ⑧ その他( )

問3 あなたの興味・関心のある分野で当てはまるものを選んでください。(3つまで)

- ① 災害・防災
- ② 交通安全・防犯
- ③ 消費生活
- ④ 公共交通・道路
- ⑤ 県税
- ⑥ 住宅
- ⑦ 環境保全
- ⑧ 健康・医療
- ⑨ 福祉
- ⑩ 教育
- ⑪ 子育て
- ⑫ 文化・芸術
- ⑬ スポーツ
- ⑭ 農林業
- ⑮ 商工業
- ⑯ 観光
- ⑰ 労働・雇用
- ⑱ 河川・砂防
- ⑲ その他( )

問4 問3で回答した分野の中で、さらにあなたが知りたい情報に当てはまるものを選んでください。(3つまで)

- ① 県の行事や催し物などのお知らせ
- ② 県施設の紹介や利用案内
- ③ 各種申請や事務手続きの方法
- ④ 県の各種相談窓口の案内
- ⑤ 県予算の内容や使いみち
- ⑥ 県がこれから進めていこうとしている計画や方針
- ⑦ 県事業の内容や進み具合、成果
- ⑧ 県の各種調査や統計資料
- ⑨ その他( )

問5 あなたは長野県公式ホームページを見たことがありますか。  
ホームページURL:<https://www.pref.nagano.lg.jp/index.html>

- ① よく見ている
- ② ときどき見ている
- ③ 見たことはない

問6 問5で「よく見ている」又は「ときどき見ている」を選ばれた方に伺います。  
長野県公式ホームページに掲載している情報は、分かりやすいですか。

- ① 非常に分かりやすい
- ② 分かりやすい
- ③ 分かりにくい
- ④ 非常に分かりにくい

問7 問6で「分かりにくい」又は「非常に分かりにくい」を選ばれた方に伺います。  
「分かりにくい」と感じた理由を選んでください。(いくつでも)

- ① 文章が長い
- ② 専門用語が多い
- ③ 1ページに情報が詰め込まれすぎている
- ④ 知りたい情報が検索しても出てこない
- ⑤ 写真やイラストが少ない
- ⑥ その他( )

長野県では令和4年11月に「ゼロカーボン(脱炭素)」、令和5年2月に「特定健診」をテーマに広報紙「県からのたより」やテレビCM、インターネット広告などでお知らせを行いました。この広報のいずれかをご覧になったことがあるか当てはまるものを選んでください。

広報紙: <https://www.pref.nagano.lg.jp/koho/koho/naganoken/topics.html>  
 テレビCM、インターネット広告  
 ・ゼロカーボン: <https://www.youtube.com/watch?v=chI-S1yVpUs>  
 ・特定健診: <https://www.youtube.com/watch?v=SJPV8pkFzKg>

- ① 見たことがある
- ② 見たことがない



ゼロカーボン



特定健診

問9 問8で「見たことがある」を選ばれた方に伺います。どこで見たことがあるか当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

- ① 新聞折込の広報紙
- ② コンビニ設置の広報紙
- ③ 駅設置の広報紙
- ④ 県の施設に設置の広報紙
- ⑤ テレビCM
- ⑥ インターネット広告
- ⑦ 長野県ホームページ
- ⑧ その他( )

問10 現在の広報紙「県からのたより」は4ページで構成され、「ゼロカーボン(脱炭素)」や「特定健診」など特定のテーマ1つを3ページで「特集」し、残り1ページで税金や文化芸術、健康など生活に身近な県政全般のさまざまな「お知らせ」をしています。あなたが読みたいと思う紙面の構成で最も当てはまるものを選んでください。

- ① すべて「特集」がよい
- ② すべて「お知らせ」がよい
- ③ 特集のページを減らし、「お知らせ」をもっと充実してほしい
- ④ 今のままでいい



1ページ目 (特集)



2-3ページ目 (特集)



4ページ目 (お知らせ)

問11 長野県議会では議会の情報を様々な方法でお知らせしています。県議会の広報を見聞きしたことはありますか。

【主な広報】

- ・広報紙「こんにちは県議会です」
- ・長野県議会公式X(旧Twitter) 広報紙及び公式X

URL:<https://www.pref.nagano.lg.jp/gikai/chosa/koho/kohochosa.html>

- ① ある
- ② ない



問12 問11で「ある」を選ばれた方に伺います。どの広報を見聞きしたか、当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

- ① 新聞折込の広報紙
- ② コンビニ設置の広報紙
- ③ 県の施設に設置の広報紙
- ④ 長野県議会公式X(旧Twitter)
- ⑤ ラジオ番組
- ⑥ ケーブルテレビ番組
- ⑦ 長野県議会公式ホームページ
- ⑧ その他( )

【長野県森林づくり県民税(森林税)について】

県土の8割を占め、県民共通の財産である森林を健全な形で次の世代に引き継ぐため、長野県では平成20年度から長野県森林づくり県民税(以下「森林税」といいます。)を導入しており、現在は第4期(課税期間:令和5年度~令和9年度)の取組を進めているところです。

つきましては、森林税について、以降の質問にお答えください。

問13 あなたは、森林税の名称(「長野県森林づくり県民税」又は「森林税」)や税額(お一人当たりの年間課税額)、使い道について、ご存知ですか。最も当てはまるものを選んでください。

- ① 名称、税額を知っており、使い道もよく知っている
- ② 名称、税額を知っており、使い道もある程度知っている
- ③ 名称、税額は知っているが、使い道はよくわからない
- ④ 名称は知っているが、税額や使い道はよくわからない
- ⑤ 名称、税額、使い道ともに知らない

問14 問13で「名称、税額を知っており、使い道もよく知っている」又は「名称、税額を知っており、使い道もある程度知っている」を選ばれた方に伺います。これまで森林税について、見たり、聞いたりしたことがある媒体で、当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| ① 県広報紙(県からのたより) | ⑨ YouTubeの広告                 |
| ② 新聞記事          | ⑩ 県のホームページ・ブログ               |
| ③ 市町村の広報紙       | ⑪ SNS(Facebook、X(旧Twitter)等) |
| ④ 地域情報誌、フリーペーパー | ⑫ 人づて(口コミなど)                 |
| ⑤ リーフレット        | ⑬ イベントのブースや掲示物等              |
| ⑥ 納税通知書         | ⑭ 森林税を活用して整備した森林に設置されたPR看板等  |
| ⑦ テレビ(ニュース・番組)  | ⑮ その他( )                     |
| ⑧ ラジオ・有線放送      |                              |

問15 問13で「名称、税額は知っているが、使い道はよくわからない」、「名称は知っているが、税額や使い道はよくわからない」、「名称、税額、使い道ともに知らない」のいずれかを選ばれた方に伺います。今後、県が森林税に関して情報をお伝えする際、どのような媒体を希望されますか。当てはまるものを選んでください。(4つまで)

- |                 |                              |
|-----------------|------------------------------|
| ① 県広報紙(県からのたより) | ⑨ ラジオ・有線放送                   |
| ② 新聞広告          | ⑩ YouTubeの広告                 |
| ③ 市町村の広報紙       | ⑪ SNS(Facebook、X(旧Twitter)等) |
| ④ 地域情報誌、フリーペーパー | ⑫ ポスティング                     |
| ⑤ リーフレット        | ⑬ 交通広告(電車の中吊り広告など)           |
| ⑥ 納税通知書         | ⑭ 官公庁の掲示版                    |
| ⑦ テレビ(ニュース・番組)  | ⑮ その他( )                     |
| ⑧ テレビコマーシャル     | ⑯ 関心がない                      |

問16 日頃の生活の中で、森林税を活用した成果を感じる取組はありますか。これまでに見たり、実感したりしたことがあるもので、当てはまるものを選んでください。(いくつでも)

<「防災・減災」及び「住民等による利活用」のための里山の整備>

- ① 里山の間伐が実施された
- ② 河川沿いの河畔林の危険木が除去された
- ③ 道路や電線沿い等の危険木が除去された
- ④ 里山の森林整備が実施された(または森林整備の補助を受けた)
- ⑤ 地域が主催する里山の体験活動等に参加した

<自立・持続的な森林管理のための間伐材等の利活用>

- ⑥ 保育園等のこどもの居場所が木質化された(木製の調度品やおもちゃが導入された)
- ⑦ 利用する民間・県有施設が木質化された

<多様な県民ニーズに応えるための森林の利活用>

- ⑧ まちなかの景観が改善した
- ⑨ 観光地の危険木除去や森林景観整備が行われた

<その他>

- ⑩ その他( )
- ⑪ 成果を感じたことがない

問17 森林税で取り組むべき内容について、あなたが特に大切だと思う取組として、当てはまるものを選んでください。(4つまで)

<森林の若返り促進と安全・安心な里山づくり>

- ① 再造林の加速化(若い森林への更新)
- ② 防災・減災のための里山整備

<森や緑、木のぬくもりに親しむことのできる環境づくり>

- ③ 県民が広く親しめる里山づくり
- ④ 広く県民が利用する施設等の木造・木質化等
- ⑤ 学校林や やまほいくのフィールド整備
- ⑥ まちなかの緑・街路樹の整備

<森林・林業活動に取り組む多様な人材・事業者への支援>

- ⑦ 森林サービス産業など森林の多面的利用(森林セラピー、散策、キャンプ等)の支援
- ⑧ 多様な林業の担い手の確保・育成

<市町村と連携した森林等に関する課題の解決>

- ⑨ ライフライン等保全対策(道路や送電線等への倒木被害対策等)
- ⑩ 河川沿いの支障木等伐採
- ⑪ 観光地の景観や緩衝帯(森林の見通しを良くすることで野生鳥獣の出没を抑制するエリア)の整備
- ⑫ 病虫害被害対策

<普及啓発、評価検証>

- ⑬ 普及啓発、評価検証

<その他>

- ⑭ この中に大切な取組はない
- ⑮ わからない

## 【自転車の安全利用について】

長野県では、「長野県自転車の安全で快適な利用に関する条例」(以下「自転車条例」という。)に基づき、自転車事故のない安全で安心な県民生活の確保や、本県の特長を生かした健康増進、環境負荷低減、観光振興に資する自転車の利用促進を図っています。

つきましては、自転車の利用状況や、自転車損害賠償保険等への加入状況、自転車用ヘルメットの着用などについて、以降の質問にお答えください。

問18 自転車を利用(シェアサイクル、レンタサイクルを含みます)していますか。

- ① 自転車を利用する
- ② 自転車を利用しない

問19 問18で「自転車を利用する」を選ばれた方に伺います。  
自転車損害賠償保険等に加入していますか。  
(自転車本体に掛けられる保険や、回答者本人が補償対象となる保険(共済)契約等を含みます)

- ① はい
- ② いいえ
- ③ 分からない

問20 道路交通法の一部改正により令和5年4月1日から全年齢に対する自転車乗用時のヘルメット着用が努力義務化となっていることを知っていますか。

- ① 知っている
- ② 知らない

問21 問18で「自転車を利用する」を選ばれた方に伺います。  
自転車利用時のヘルメット着用についてあなたの状況はどれですか。

- ① 必ず着用している
- ② 利用状況(夜間や遠出等)に応じて着用している
- ③ 着用していない

問22 問21で「利用状況(夜間や遠出等)に応じて着用」又は「着用していない」を選ばれた方に伺います。  
自転車利用時にヘルメットを着用していない(ときがある)理由を選んでください。(いくつでも)

- ① ヘルメットを持っていないから
- ② 髪型が乱れるから
- ③ ヘルメットの見た目(デザイン)にマイナスイメージがあるから
- ④ ヘルメットの機能性(使用感・通気性)にマイナスイメージがあるから
- ⑤ 近距離の移動にしか乗らないから
- ⑥ 外出先でのヘルメットの持ち運びや置き場所に困るから
- ⑦ 法律では罰則等による強制がないから
- ⑧ 周りに着用している人がいないから
- ⑨ 気を付けて運転すれば事故やケガのリスクは低いと感じるから
- ⑩ ヘルメットの被害軽減効果が不明または十分ではないと感じるから
- ⑪ ヘルメットの価格が高いから(経済的負担になる)
- ⑫ その他( )

問23 どうしたらヘルメットの着用が浸透すると思いますか。(2つまで)

- ① 安全性・必要性について周知・広報
- ② 交通安全教育・講習会等を充実
- ③ 多様なデザインのヘルメットがあることを紹介する
- ④ 購入の際の費用を補助する
- ⑤ その他( )



## 【防災に関する意識について】

県では、大雨災害時の逃げ遅れゼロを目指して、これまで「信州防災アプリ」をリリースし普及促進を図るなど、「逃げ遅れゼロプロジェクト」に取り組んでおります。つきましては、皆様の防災に関する意識について確認させていただくため、以降の質問にお答えください。

問24 ハザードマップや信州防災アプリなどにより、自宅周辺の災害リスクを認識していますか。

- ① ハザードマップ等を見たことがあり、自宅周辺の災害リスクを知っている
- ② ハザードマップ等を見たことはあるが、自宅周辺の災害リスクは知らない
- ③ ハザードマップ等を見たことがない

問25 災害に備えてマイ・タイムライン(時系列で整理した一人ひとりの防災行動計画)を作成していますか。

- ① 作成している
- ② マイ・タイムラインは知っているが、作成していない
- ③ マイ・タイムラインを知らない